

2022 年 7 月

P1809

Biotech Is Eating the World

## バイオテクノロジーが世界を飲み込もうとしている

Relevance:

Infrastructure

Organization

Talent

Creation

Marketing

Timing:

Initiate

Monitor

Watch

By Rob Edmonds (Send us [feedback](#))

## Description

デジタル技術は、技術のスペシャリストの領域から、ビジネスや社会へと浸透してあらゆる組織に影響を与えるまでに進化した。同様の技術の拡散はバイオテクノロジーの分野でも起こり得るだろうか。現在、バイオテクノロジーもまた急速に進化しており、バイオテクノロジーの応用が、その中核である健康分野以外にまで広がっていることを示唆する証拠がある。

建設、廃棄物の浄化、空気浄化、ファッション業界など、バイオテクノロジーの用途は既に多岐にわたって存在する。新規用途となる分野が常に現れ、イノベーションを探求し続ける一環としてバイオテクノロジーをチェックすることは、どの組織にとっても緊急でかつ重要な要件になり始めている。

## Abstracts that Inspired This Pattern

[SC-2022-06-01-098 — Engineered Living Materials in Construction](#)

工学的生体材料は合成生物学と材料科学が融合したものであり、持続可能な建築のための先進的な設計を可能にする。市販されている真菌ベースの生体材料が再生して、足場周りに自己集合し、環境の脅威に対応する能力は、開発者に多くの機会を提供する。

[SC-2022-06-01-017 — Conflict May Ruin a Plan for Microbes to Eat Nuclear Waste in Chernobyl](#)

チェルノブイリ原子力発電所で放射性廃棄物を消費できる細菌を特定しようとしている研究者は、彼らの研究がロシア軍によって破壊されたのではないかと懸念している。

[SC-2022-06-01-054 — Bacteria Could Solve the Air-Pollution Problem in India](#)

研究者は「インドの土壌に広く分布している 7 種の一般的な細菌と真菌から作られ、インドの農地で農業廃棄物を生分解する」スプレーを開発した。

[SC-2022-06-01-004 — Biotextiles in the Fashion Industry](#)

ファッション業界に広く普及しているバイオポリマーは、繊維産業全体で極めて重大な“グリーンへの移行”を後押しする可能性がある。人気のアニマルテキスタイルのバイオレザーやその他高性能フェイクレザーが普及しているにもかかわらず、バイオポリマーを素材として取り入れる動きは鈍かった。バイオプロセッシングへの投資と進化に伴い、バイオテキスタイル産業は上向きの成長軌道に乗り続けるはずだ。

## 本トピックスに関連する Signals of Change

SoC1267 [合成生物学の自動化](#)SoC1074 [進化するバイオ製造](#)SoC555 [ソフトウェアが世界を動かす](#)

## 関連する Patterns

P1199 [生体材料との連携](#)P1018 [環境保全技術における生物学的処理](#)P0996 [建築における生物材料](#)